

科目名	教育のユニバーサルデザイン特論	担当教員	阿部 利彦
科目属性	専門科目 C群	単位数	2単位（面接0.5単位）
【授業の目的・ねらい】			
【授業概要】			
<p>教育のユニバーサルデザインとは子どもたちにとって分かりやすく、学びやすく配慮された教育のデザインである。そして、さまざまな学びや行動につまずきを持つ子が、通常学級の日常において学習や活動に興味を持ち、新たに視野を広げられるような工夫である。通常学級にいるさまざまな困難や支援ニーズを持つ子どもをも支える授業づくり、学級づくりの概念について検討するとともに、ユニバーサルデザインに関わる教育の動向に関して考察する。</p>			
【授業の到達目標】			
この授業の具体的な到達目標は、以下の3つである。			
<ol style="list-style-type: none"> 1 教育のユニバーサルデザイン化について理解する 2 授業づくりにおける視覚化、焦点化、共有化について理解する 3 個別支援とユニバーサルデザイン化の必要性について理解する 			
【授業計画】			
全15回の授業計画は以下のとおりである。			
第1回 ユニバーサルデザインとは何か			
第2回 障害者基本法からみたユニバーサルデザイン			
第3回 「合理的配慮、基礎的環境整備」とユニバーサルデザイン			
第4回 インクルーシブ教育からみたユニバーサルデザイン			
第5回 学びのユニバーサルデザイン（UDL）			
第6回 マルチ知能と授業のユニバーサルデザイン			
第7回 神経心理学と授業のユニバーサルデザイン			
第8回 学習者に対する「教えにくさ」の背景を学ぶ			
第9回 教育のユニバーサルデザインとは			
第10回 授業のユニバーサルデザイン～視覚化、焦点化、共有化について			
第11回 授業のユニバーサルデザイン～5つのテクニック			
第12回 教室環境のユニバーサルデザインとは			
第13回 人的環境のユニバーサルデザインとは			
第14回 授業科目で育てるソーシャルスキル			
第15回 共感を高める学級づくりとは何か			
科目修得試験			
【評価方法】			
評価については、スクーリング評価（25%）、レポート評価（25%）、科目修得試験（50%）を総合しての評価となる。			
【教科書】			
(1) 阿部利彦. (2017). 通常学級のユニバーサルデザイン・スタートダッシュ Q&A55, 東洋館出版. ISBN:978-4-491-03419-5			
(2) 阿部利彦. (2015). 通常学級のユニバーサルデザイン・プラン zero2, 東洋館出版. ISBN:978-4-491-03157-6			
【参考図書】			
柘植雅義. (2014). ユニバーサルデザインの視点を活かした指導と学級づくり, 金子書房. ISBN:4760895418			